



## 支援部の教育相談 Q&A



支援部では、乳幼児さんから成人の方まできこえやことばの教育相談を行っています。  
今年度の教育相談活動であった質問を2つ紹介します。

Q：補聴器をつけて車の運転中、救急車等が近づいたことに気づきますか？



徳岡先生

救急車が近づいたときは、周りの車の動きがいつもと違ってきます。  
そして、鏡等で緊急車両を確認すれば大丈夫です。



小学生のお母さん

Q：生徒が高校へ進学します。先輩に高校生活についてききたいのですが。



中学校難聴学級

Q1：楽しかったことや思い出は？

同級生達との勉強、文化祭、体育祭等思い出がありますが、登下校、休憩時間に友達と遊んだことが特に楽しかったです。

Q2：友達に自分のきこえについてどのように伝えましたか？

ホームルームで、同級生に自分の障がいについて説明をしました。きこえ方、コミュニケーションのとり方、かかわり方を説明するとみんながその通りにしてくれたり、手話や指文字を覚えてくれたりしました。

Q3：授業で困ったとき、どうしましたか？

積極的に先生や友達にききました。後からだと何がききたかったのか忘れてしまうので、その時にきいておくことが大切だと思います。

Q4：授業中、どのような情報保障ツールをつかいましたか？

入学してからFM補聴器を使いましたが、雑音が入ってきき取りにくくてやめました。友達とやりとりをするときは、大きな声や簡単な指文字、手話で話してくれました。

Q5：英語のリスニングはどうしましたか？

あまりきき取れなかったなので、勘で答えるようにしました。映像を観るときは、字幕付きにしてもらいました。

Q6：高校入試に向けてのアドバイスがあれば。

面接の練習、作文の練習、勉強の復習は大切です。

大変な時期になると思いますが、一人で考えず、わからないときは、遠慮せず友達や先生、家族に相談してください。



【先輩の紹介】

ひまわり分校幼稚部～中学部、県立高校、専門学校卒業  
現在、介護士として活躍中！！



ひまわり分校先輩